

共に学び合い 豊かな表現力を身に付けた 児童の育成を目指して

令和7年度 12月 鹿嶋市立高松小学校 学校評価アンケートの結果

12月に実施しました学校評価の結果についてお知らせいたします。子どもたちは教育活動全般に渡り、様々な学習や学校行事において充実した取り組みができていたようでした。保護者の皆様におきましては、各種PTA活動等への参加・協力、学習や学校行事での児童への支援等、あらためて本校教育活動へのご理解、ご協力に心より感謝申し上げます。学校アンケートにおきましてもご協力をいただきありがとうございました。これらの結果を受けて、今後、さらに保護者や地域の皆様の信頼に応え、家庭、地域と一体となった活力のある教育活動を展開していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



グランドデザインにおける主な数値目標との比較

学校がとても楽しいと思う児童 肯定的回答 95%（本年度目標94%）
あいさつがよくができる児童 肯定的回答 85%（本年度目標90%）
学校が安心できる場所だと思う児童 肯定的回答 92%（本年度目標90%）

生活アンケート等の結果から

分かる授業・楽しい授業について

7月結果と同様「基礎・基本の定着」や「学ぶ意欲を向上させる授業の工夫」につきましては、児童、保護者ともに、肯定的なご意見をいただくことができました。前回課題であった「個に応じた支援」、「自ら学ぶ力を高めること」、「ICTの活用」については、前回より肯定的な回答が増えました。この結果を踏まえ、基礎・基本の確実な定着、表現力の育成、子どもたち自身が学びの変化や達成感、成長を実感できる授業を目指し、指導法の工夫等をすすめてまいります。また、家庭学習の充実につきましても、課題を明確にし計画的に取り組めるよう指導してまいります。

子ども理解について

相談体制について、児童・保護者からの肯定的回答が増えました。秋に個別面談や教育相談期間等を実施し、児童に寄り添う指導を目指し行いました。今後も、お子さんに関して相談事がありましたら、お声掛けいただければと思います。いじめ防止について保護者からは肯定的回答が増えています。いじめ未然防止の点につきましては、啓発動画の配信等、ICTの利点を生かしつつ、保護者との連携をより一層密に行い、児童の安全安心のために取り組みたいと思ひます。

開かれた学校について

文化祭や持久走大会、ふれあい活動など、学校の教育活動を公開する機会を設けました。地域の方や保護者のボランティアの協力もあり、児童は楽しむことができました。ありがとうございました。児童・保護者ともに学校と地域の連携について肯定的な回答が多かったです。学校ホームページを公開しております。日々の学校の様子を知る情報手段として、ぜひご活用ください。また、メール配信システム「totoru」や「class room」を活用して、学校だけでなく公民館等各種教育機関からの催し物のご案内を配信しております。ぜひご一読ください。

【ご意見への回答(複数ご意見のみ)】○安心して子供を通わせています。これからよろしくお願ひします。○問題があればすぐに対処してくれていると思ひます。○文化祭の学習発表、どの学年も素晴らしいかったです。音楽発表は、学年によりありますが、後列の子の顔が見えなくて残念でした。2曲やるなら、前後変えたりしていただいても良かったのではないかなと思ひます。○持久走で、4年生が走っている時に車が入ってきてしまい、危険を感じる場面がありました。→ご心配をおかけいたしました。安全対策について再検討いたします。○シフト勤務なので新年度の予定は早めに知りたいです。→年度末年度始めの予定につきまして、早めにお知らせできるようにいたします。○イベントを小中一貫にするのをやめてほしい。→本校の特色を生かして小中合同で行う行事がありますが、小学校ならではの行事も大切にしていきたいです。○授業について回答しづらい。→ご家庭で、お子さんとの会話の中で授業等について話題にいただき、気になることがあればいつでもご相談ください。